

## ✧ 海外ニュース ✧

スペイン 2024年6月26日 La Vanguardia

### ■ AI技術によって、高速道路C-32の崖を監視

La inteligencia artificial ya vigila los taludes de la autopista C-32

アベルティス社の子会社オートピスタス社は、崖の状態を監視、測定するために、AIを使った先行計画を開始した。岩などの崩落を防ぐために、センサーやドローンからの情報および衛星画像をAIで処理できるようになる。数日間にわたり降り続く雨や暴風雨、地すべりなどによって、崖を形成する斜面が事故の原因となる場合が考えられるので、国による適切な管理が必要なためである。

ドイツ 2024年7月1日 Zeit

### ■ 高速道路通行料 7.5トン以下のトラックも徴収対象に

Lkw-Maut auf Fahrzeuge unter 7,5 Tonnen ausgeweitet

ドイツでは7月1日より高速道路通行料規則が改正され、車体総重量3.5トン超のトラックも通行料徴収の対象となった（従来規則では7.5トン超）。新たに通行料を科される車両は約330,000台と推定され、これに伴う増収は2024年度に約5億ユーロ、以降毎年約12億ユーロに達する見込みである。ここから経費を引いた利益の半分を道路関係、残りの半分は鉄道を中心としたモビリティに投資する計画である。一方、環境保護団体等は団結して連邦政府に対し高速道路関連の新規建設計画中止を求めており、その理由として巨額のコスト、環境目標のほか2025年度国家予算において歳出削減が見込まれることを挙げている。

ドイツ 2024年7月1日 Autobahn GmbH

### ■ C-ITS：ネットワークで道路安全向上 — ADACとアウトバーン社が連携強化

C-ITS：Mehr Sicherheit durch Vernetzung - ADAC und Autobahn GmbH verstärken Kooperation

ドイツ自動車連盟（ADAC）とアウトバーン社は、7月初頭に、バイエルン州Penzingに新設したADACモビリティ試験センターで協調型高度道路交通システム（C-ITS）の最新技術とサービスを紹介するイベントを開催した。この日両者は、革新的技術を活用し、道路安全の向上を目指して協力体制を強化していくとする覚書に調印した。同覚書には今後Penzingの新試験センターを新C-ITSサービスや自動運転機能の試験に活用するほか、ADACからの故障車両アラートをアウトバーン社の交通センターにも送信し、道路事象マネジメントのさらなる改善を目指すこと等が盛り込まれた。ただ、現状では多くの自動車メーカーが未だにC-ITS技術の車両導入を躊躇している。

米国 2024年7月1日 Roads&Bridges

### ■ ホワイトハウスが緊急資金援助として31億ドルを求める

The White House is Seeking \$3.1 Billion for Emergency Funding

バイデン政権は、ボルチモアのフランシス・スコット・キー橋を含む主要ハイウェイを再建するための緊急資金援助として31億ドルを連邦議会に求めた。キー橋の崩落後、バイデン大統領は連邦政府が再建コストを完全に支払うことを公約していた。ボルチモアへの緊急資金援助は、山火事損害のためのより大きな支出法案の一部としてハリケーンの季節の前に生じたものである。資金援助の31億ドルは、かなり不足している米国運輸省の緊急救援資金（4月には21億ドルのプロジェクト残があり、手元には8億9000万ドルしかなかった）に向けられる。

英国 2024年7月2日 Highways Magazine

### ■ バイオ炭が道路流出液への取組みに活用されウィンウィンに

Win-win as biochar is used to tackle road runoff

ターアフィックス・アンド・キール社は、バイオ炭を活用して道路流出液からマイクロプラスチックを取り除く実験に着手した。道路流出液は金属、炭化水素、マイクロプラスチックなどの環境破壊汚染物質が含まれてお

り、荒天時に水路へ流れ、水系内の主要なマイクロプラスチック源の1つとなっている。野外の沈殿の性質を再現するよう設計されたプロセスにおいて、カラムを一度通るとマイクロプラスチックは液内に残らず、最低レベルのバイオ炭/フィルター石混合物でもマイクロプラスチック除去に効果があることが示された。

オーストリア 2024年7月2日 ASFiNAG

■ 『Ö3 交通アワード』：ASFiNAG 『赤いアスファルト』がアイデア・オブ・ザ・イヤー、道路管理事務所 Plon の活躍も表彰 — いずれもチロル州関連

Erstmals gehen zwei Ö3-Verkehrssawards für ASFiNAG gleichzeitig nach Tirol : „Roter Asphalt “ist Idee des Jahres - herausragender Einsatz der Autobahnmeisterei Plon prämiert

オーストリアの公共ラジオチャンネル Ö3 と内務省が選ぶ『Ö3 交通アワード』の授賞式が7月初頭に行われ、ASFiNAG と高速道路管理事務所 Plon が受賞した。ASFiNAG の受賞は『アイデア・オブ・ザ・イヤー』部門で、路面アスファルトの色を赤にするという画期的なアイデアが評価された。現在チロル州 A12 線で実験プロジェクトが進行中。これによりトンネル内照明用電力が約3割も削減できる。一方、道路管理事務所 Plon は去る2月大雪の日の高速道路 A13 号線における活躍が評価された。この日、トラック数台による追越し禁止違反をきっかけに次々と車両が立ち往生。全面通行止めに至る大惨事となり、職員らは夜半まで約150台ものトラックの安全なレッカー移動に奔走した。

ドイツ 2024年7月3日 Verkehrsrundschau

■ BMDV：高速道路沿いに高速充電スタンド網を建設

BMDV：Ein Lkw-Schnellladenetz an Autobahnen

連邦デジタル交通省は、送電事業各社ならびにBDEW（連邦エネルギー水道事業連盟）の主導によるマスタープラン「充電インフラストラクチャー II」の実施を決定した。これはEVトラックに関する初の大規模な施策で、高速道路沿いにEVトラック向けの高速度充電スタンド網を建設する計画である。350カ所の有人・無人サービスエリアを選定しトラック対応の高速度充電インフラを設置する。このため、①配電網の拡大（送配電事業者による系統接続が必要）と②充電器の設置、の2つが必要であり、②については補助金の公募を行い事業者を選定する。約130カ所の無人サービスエリアについては2024年秋前にも公募を開始する予定である。

フランス 2024年7月10日 EIFFAGE

■ Dorsalys社は、APRRとAREAの高速道路網のビデオ監視システムと電気充電設備を最新化する予定

Dorsalys modernise la vidéosurveillance et l'alimentation électrique des réseaux autoroutiers APRR et AREA

有料道路には3種類のカメラが備わっている。1つは道路全体を撮影するチャンネル・カメラ、1つは記録用動画カメラで、道路利用者は欠陥を示すバッジをカメラに向けて提示したり、支払い手続きに支障が生じたときに、切符を見せたりすることができる。もう1つは、違反車両の後部に設置されたプレートを読み取るカメラである。これらのカメラは解析度が高く、APRRとAREAが記録したデータ情報の取り扱いを便利にする機能が備わっており、電気充電設備とあわせて最新化する予定である。

スペイン 2024年7月15日 Ministerio

■ オスカル・プエンテ運輸大臣、今夜からアリカンテ環状道路である高速道路 AP-7 の通行料金徴収を廃止する実証実験の実施を表明

Oscar Puente anuncia una prueba piloto para levantar el peaje de la AP-7 Circunvalación de Alicante desde esta noche

高速道路 AP-7 の通行料金を廃止して通行量を相対的に増大させ、高速道路 A-70 の利便性を増幅させる試みがオスカル・プエンテ運輸大臣によって発表された。この政策は高速道路の渋滞問題の解決、道路の安全性と利便性の増幅、排気ガス等の削減を目的としている。現存の道路を利用する一方で、インフラ開発から交通利用における変更へとパラダイムシフトを図ることで、以前からある高速道路の諸問題を解決する方策として注目されている。AP-7 の通行料金徴収の取りやめは、2024年7月16日から2024年10月15日まで実施される予定である。

米国 2024年7月16日 Construction Europe

■ 連邦政府資金がワシントンーオレゴン橋での建設開始を後押し

Fed funding pushes construction start on Washington-Oregon bridge

ワシントンとオレゴン間の州間橋架替プログラムは、米国連邦道路管理局の橋梁投資プログラムで約15億米ドルを受け取ったが、これは地元メディアによると「州間橋架替え」プロジェクトの最初の大きな段階を開始する助けとなる。この架替プログラムによると、構造は「新しい耐震性の多様なソリューション」で置き換えられることになる。請負業者・下請け業者情報はまだ入手できないが、重要な建設は2026年に開始すると予想されている。この州間橋は、州間高速道路5号線の6車線区間によりバンクーバー、ワシントン、ポートランド、オレゴンの都市を結ぶものである。

イタリア 2024年7月17日 Aiscat

■ 新契約締結：内務省一公安庁および AISCAT

FIRMATA NUOVA CONVENZIONE MINISTERO DELL'INTERNO – DIPARTIMENTO DELLA PUBBLICA SICUREZZA ED AISCAT

2024年7月17日、警察署長官とイタリア高速道路・トンネル工事受注者協会（AISCAT）の副理事長が、内務省一公安庁および AISCAT 間で新契約を締結するために署名をした。前回7年前の合意を更新する内容で、警察と受注者となる企業との間で、パートナーシップと協力関係を促進し、それを強化する目的がある。これにより道路利用者にとっての利便性を向上させ、安全基準の改善と効率を向上させる狙いがある。

米国 2024年7月17日 FHWA

■ アメリカへの投資：バイデンーハリス政権が全国で国家的に重要な橋梁を修復、再建、修理するための50億ドルを公表

INVESTING IN AMERICA : Biden-Harris Administration Announces \$5 Billion to Restore, Reconstruct, and Repair Nationally Significant Large Bridges Across the Country

13の主要な橋が、バイデン大統領の超党派インフラ法を通し資金提供を受ける。これにより危機的なサプライチェーンコリドーの安全・効率が向上し、高賃金の仕事が生み出され、国の経済が支援されることになる。米国運輸長官ピート・ブティージェッジは「アメリカではあまりにも長い間、橋が荒廃状態となっており、このため人々の安全が損なわれ、サプライチェーンが分断され、人々に手間と費用がかかっている。しかし今バイデンーハリス政権はアイゼンハワーの時代以来最大の橋への投資によりこの状況を変えている」と述べた。

オーストリア 2024年7月18日 ITS International

■ オーストリアのハイウェイでカプシュの木製ガントリーを設置

Kapsch wooden gantry installed on Austrian highway

道路事業者 Asfinag はカプシュ・トラフィックコム社のグリーンガントリーを設置した。主にプレハブ式であるこの料金所ガントリーは、鋼やアルミニウム（カプシュによると製造・リサイクル過程でかなりの排出に関連している）ではなく再生可能木材でできている。「我々のグリーンガントリーはポジティブなCO<sub>2</sub> バランスを持つだけでなく、従来のガントリーと比べ同じ荷重負担能力やよりよい環境影響を有する。またガントリーのあらゆる欧州基準を満たし、安全に配備・維持でき、少なくとも20年の寿命の後、汚染を引き起こすことなく分解、再利用できる」と同社担当者は述べている。

オーストリア 2024年7月18日 ASFiNAG

■ 高速道路特別料金区間 ETC サービス『FLEX』利用者が50万人突破

Maut-Service FLEX „knackte“ Grenze von 500.000 Nutzer : innen

ASFiNAG の高速道路料金支払いシステム『FLEX』の利用者が50万人を突破した。FLEX はオーストリアの有料道路のうち特別料金区間の通行料支払い用 ETC システムで、FLEX 利用者限定のお得な料金設定が人気に拍車をかけている。特別料金区間（現在5区間）には通常、1回通行券と複数回通行券の料金を設定しているが、FLEX 利用者については、ある区間の通行ごとに1回通行券の料金を徴収し、同区間で支払った通行料の合

計額が複数回通行券の金額に達すれば、以降その区間の通行は何回でも無料になる、というもの。例えば A10 号線タワー高速道路の 1 回通行料は 13.50 ユーロ、複数回通行券は 81 ユーロなので、通行 6 回までは毎回 13.50 ユーロを支払うが、7 回目以降は無料になる。

イタリア 2024 年 7 月 20 日 QuiFinanza

### ■ 欧州連合は、高速道路有料化改革を中断予定：イタリア政府が今夏までに変えようとした政策懸案

Ue blocca la riforma dei pedaggi autostradali : cosa vuole cambiare il governo prima dell'estate

高速道路通行料と入札事案を変更しようとする道路改革は、国家復興・強靱化計画（PNRR）を担当する欧州連合の検査官によって阻止された。欧州連合は、PNRR に関連する通行料金と高速道路の改革案を承認しなかった。これは入札と営業許可の自動更新をする際に障壁となる。今回の法案は、来週明けにイタリアの閣僚会議で議論される入札関連法令には記載されない可能性がある。欧州連合がイタリアの高速道路改革を廃案に追い込む形となる。

ニュージーランド 2024 年 7 月 22 日 World Highways

### ■ ニュージーランドが新たな主要道路で料金徴収を検討

New Zealand ponders tolling new major roads

運輸大臣シメオン・ブラウンは、7つの新たな「国家重点道路事業」に対し、それら事業の完遂が促進されるのであれば料金徴収の実施を検討していることを発表した。報道によると、運輸庁のワカ・コタヒ氏は今後3年以内に道路の調達・建設が開始できると述べた。このプロジェクトには、ベルファスト〜ペガサス、ホークス・ベイ・エクスプレスウェイ、1号線のケンブリッジ〜ピアレレ、29号線のタウリコ、タキティム・ノース・リンク・ステージ2、ミルロード、ワークワース〜ウェルズフォードが含まれる。伝えられたところによると、大臣は9月末までに完了時期・コストの詳細がわかると述べた。

米国 2024 年 7 月 25 日 traffic technology today

### ■ ペンシルベニア・ターンパイクが新たなオープンロード料金徴収区間に着手

PA Turnpike to launch new open road tolling section

ペンシルベニア・ターンパイク委員会は、2025年1月にレディング東部、ノースイースト・エクステンションで料金徴収システムをオープンロード料金徴収に変更する案を公式に発表した。これは15年の移行期間を上限とし、利用者の安全、便利でスムーズな移動への期待にさらに応えるものとなる。この料金徴収では利用者がハイウェイ速度で運転する間に通行料金が電子的に徴収される。ガントリー上や車道内に設置された機器によりEZパスまたはナンバープレート料金徴収決済が処理される。利用者はこの取り組みに際し、EZパストランスポンダーを取り付けるだけでよい。

英国 2024 年 7 月 25 日 World Highways

### ■ National Highways との道路建設で「グリーンは善」

Green is good for road construction with National Highways

カーボンフットプリントを削減する新たな革新的ソリューションを活用する取組みの一環で、新しいカーボンネガティブ骨材が National Highways により路上で試験されている。National Highways はネットゼロカーボン目標を満たすためのプロジェクトに出資しており、同社が主催した大会でこの「次世代の」建設資材が認定された。4つの会社が構想を実現するためそれぞれ最大 80,000 ポンドを受け取っているが、現在ロー・カーボン・マテリアルズ社が初めて National Highways の路上で ACLA カーボンネガティブ骨材の試験を行っている。